

取扱説明書

リモート コントローラー RMC-3000

- リモート コントローラー RMC-3000 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用前にかならず「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく確認してから本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	△記号は注意(危険・警告含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合はLANケーブルを抜け)が描かれています。

	警告	
●本機のケース・裏パネル等をはずさない！内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。 ・改造などは絶対におこなわないでください。 ・内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。	 	
●本機を濡らさない！火災・感電の原因となります。 ・雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。 ・風呂・シャワー室などの水場では使用しないでください。 ・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。 ・万一水などが中に入ったときには、すぐにLANケーブルを抜いて販売店にご相談ください。	  	
●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！万一異物が入ったときには、すぐにLANケーブルを抜いて販売店にご相談ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	 	
●ぬれた手でLANケーブルを抜き差ししない！感電の原因となることがあります。		
●雷が鳴り出したら使わない！LANケーブルや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。		
●煙が出ている、変なにおいや音があるなどの異常状態の場合は、すぐにLANケーブルを抜く！そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。	 	
●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、LANケーブルを抜く！そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。	 	
●移動させる場合は、かならずLANケーブルを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！ケーブルが傷つき火災・感電の原因となることがあります。	 	
●長期間使用しないときは、LANケーブルを抜いて電源を切る！火災の原因となることがあります。	 	

安全上のご注意

 注意
<ul style="list-style-type: none"> ●本機の上にものを置かない！ バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。また、重みによって故障の原因となることがあります。
<ul style="list-style-type: none"> ●ケーブル類は正しく配線する！ ●ケーブルを熱器具に近づけないでください。 ●ケーブルを本機の下敷きにししないでください。 <p>足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●設置場所にご注意ください！ ●不安定な場所に置かないでください。 ●磁気を発生する機器の近くに置かないでください。 ●直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。 ●冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。 ●振動や衝撃の加わる場所には置かないでください。 ●腐食性ガスのあたるところには置かないでください。 ●調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。

■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、LAN ケーブルを抜いて電源を切ってからおこなってください。

 注意
<ul style="list-style-type: none"> ●内部の掃除について 内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災・故障の原因となることがあります。
<ul style="list-style-type: none"> ●LAN コネクターの掃除をしてください LAN ケーブルを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。
<ul style="list-style-type: none"> ●カバーは乾いた布で拭いてください 汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。このとき、液が内部に入らないように注意してください。 ●ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

特長

- 本機は、次の IP カメラビューワに対応したリモート コントローラーです。
ICV-400 / ICV-400-S1 / ICV-901 / ICV-1600
- 32 台までの IP カメラビューワの機器 No. を登録できます。
- IP カメラビューワの登録および通信設定はブラウザから設定できます。
- B6 手帳サイズのコンパクトな筐体に操作性の良いジョイスティックを装備しました。
- IP カメラビューワを経由してカメラを PTZ 制御することができます。
- キーLED 点灯によるガイド機能を備えていますので、直感的に操作できます。
- 誤操作による設定の変更を防止するため、ブラウザから設定キーを無効にすることができます。

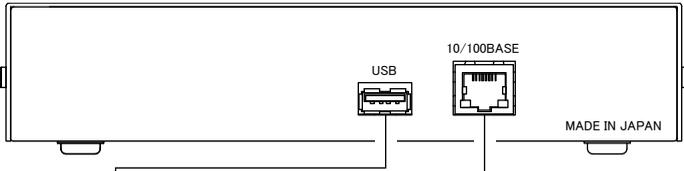
目次

各部の名称とはたらき	3
■背面図	3
■上面図	3
システム例	4
電源 ON/OFF	4
通信の設定	5
操作方法	6
■機器選択(最初に設定してください)	6
■分割画面時の青枠の選択	6
■PTZ 制御	7
■カメラ制御(フォーカス, ライト, ワイパー, 他)	7

■プリセット	8
■ページ	8
■カメラ No.	8
■画面表示の切換え	9
■メニューの操作	9
ファームウェアのアップデート方法	10
ジョイスティックのキャリブレーション	10
製品仕様	11
修理を依頼されるときは…	11
品質保証規定	11
おことわり	11

各部の名称とはたらき

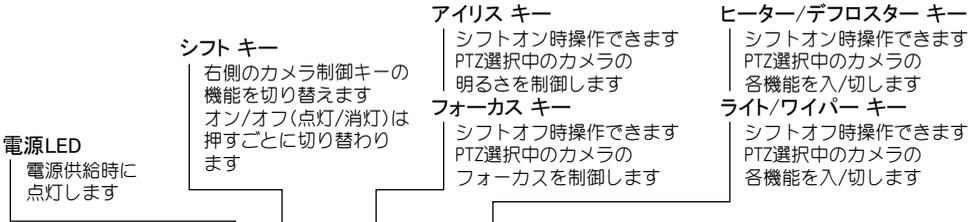
■背面図



USBコネクタ
ファームウェアをアップデート
するとき 사용합니다

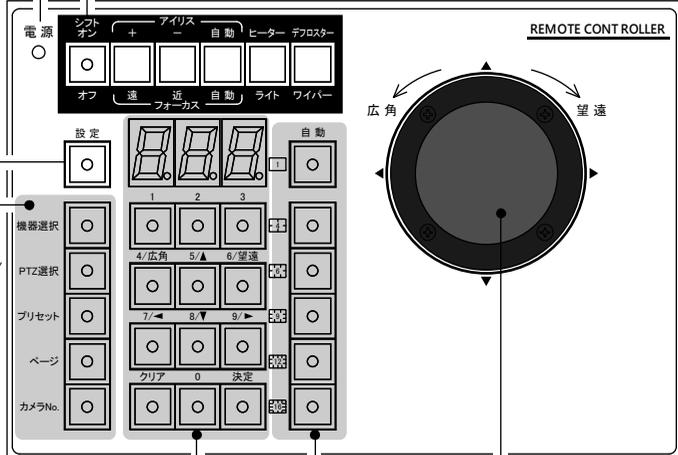
制御信号入出力Ethernetコネクタ
制御信号を出入力します
電源供給のため、かならずPoE対応ハブと
接続してください(RJ-45 10/100BASE)

■上面図



設定キー
メニューの表示/
終了をします
工場出荷時設定
に戻す操作にも
使用します

(機能キー)
機器選択/PTZ選択/
プリセット/ページ/
カメラNo.
それぞれを押すと
LEDが点灯して
各機能の選択
モードになります



7セグメントLED
テンキーで入力した数値を表示します
また各種情報を表示します

テンキー、クリアキー、決定キー
左側の機能キーでモードを選択したときに
使用できるキーのLEDが点灯してガイドします
右側の画面表示キーを押すときに
チャンネル等の設定に使用します
7セグメントLEDに数値が入力されます
クリアキーで入力を取り消します
決定キーで数値を決定します

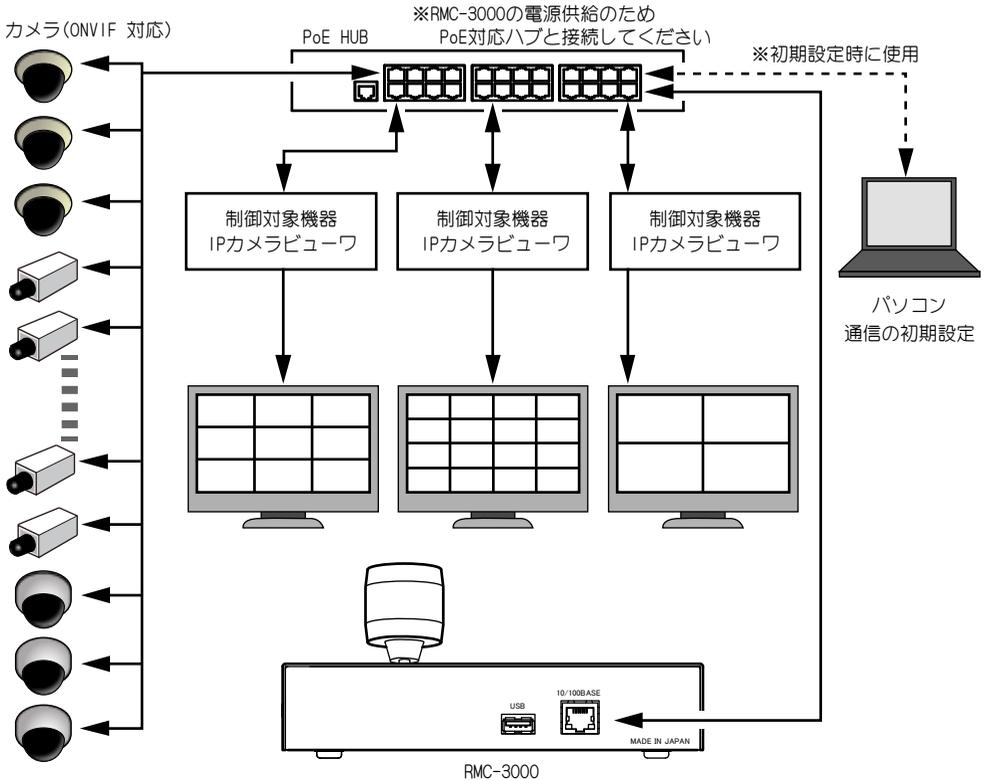
(画面表示キー)
単画面/分割画面/
自動切換 キー
画面表示を
各単画面、各分割画面
に切換えたり
自動切換え動作を
させたりします

ジョイスティック
PTZ選択中のカメラの
パン、チルト、ズームの
各動作を制御します
分割画面時はPTZ選択
の青枠を移動します
左側の移動(◀▶▲▼),
広角、望遠キーでも
同じ操作が可能です

移動(◀▶▲▼)、広角、望遠キー
PTZ選択モードのときは青枠を移動したり広角/望遠に使用します
メニュー表示中は項目の移動等に使用します

システム例

- 注意**
- LAN ケーブルはコネクタに確実に装着してください。装着が不安定な場合は故障の原因となります。
 - LAN ケーブルの不良品(ツメ折れ等)を装着しますと故障の原因となります。
 - RMC-3000 は IP カメラビューワ用のリモコンです。カメラを直接制御することはありません。



電源 ON/OFF

- 電源は機器背面の制御信号入出力 Ethernet コネクタ (RJ-45) より LAN の信号に重畳して供給されます。LAN ケーブルを接続すると電源 ON となり、LAN ケーブルを抜くと電源 OFF となります。

- 注意**
- 電源供給のため、かならず PoE 対応ハブと接続してください。
 - LAN ケーブルはコネクタに確実に装着してください。装着が不安定な場合は故障の原因となります。
 - LAN ケーブルの不良品(ツメ折れ等)を装着しますと故障の原因となります。

10/100BASE



- 電源が ON になると機器上面の電源 LED(緑)が点灯します。

電源



- 本体の初期化
設定キーを押しながら電源を ON にすると 7 セグメント LED に “dEF” が表示されて各設定値が工場出荷時(下表)に戻ります。

設定



※工場出荷時設定	IP アドレス	192.168.1.168
	サブネットマスク	255.255.255.0
	デフォルトゲートウェイ	192.168.1.2
	送信先 IP アドレス(機器 No.1~32)	192.168.1.103

通信の設定

あらかじめ制御対象の IP カメラビューワに機器 No.(スレーブ No.)をそれぞれ設定しておきます。合計 32 台まで設定できます。

ネットワーク内にあるパソコンのブラウザを使用して通信を設定します。

IP カメラビューワの“機器 No.”と IP アドレスの対応を RMC-3000 に登録します。

※通信を設定するときは、かならず RMC-3000 をネットワークに接続し、電源を ON にしてください。

①ブラウザの URL に RMC-3000 の IP アドレスを入力します。

初めてご使用になるときは工場出荷時設定の 192.168.1.168 を入力してください。



②以下の設定画面が表示され、“本体設定”の“IP アドレス”に RMC-3000 のアドレスが表示されています。RMC-3000 の IP アドレスを変更するときは“IP アドレス”に変更したい IP アドレスを入力してください。

RMC-3000設定 Version:V.*** release, Mac Address:***-***-***-***-***-*** 製品資料はこちら

変更を保存する

⑦RMC-3000 に設定を送信して保存する

本体設定

IPアドレス 192.168.1.98

サブネットマスク 255.255.0.0

ゲートウェイ 192.168.1.2

送信先 IP アドレス設定

③登録する IP カメラビューワの台数(有効な機器 No.の範囲)を設定する

機器有効設定数 1 ~ 8

機器No.1~4	192.168.1.93	192.168.1.94	192.168.1.95	192.168.1.96
機器No.5~8	192.168.1.97	192.168.0.10	192.168.0.9	192.168.1.200
機器No.9~12	192.168.1.103	192.168.1.103	192.168.1.103	192.168.1.103
機器No.13~16	192.168.1.103	192.168.1.103	192.168.1.103	192.168.1.103
機器No.17~20	192.168.1.103	192.168.1.103	192.168.1.103	192.168.1.103
機器No.21~24	192.168.1.103	192.168.1.103	192.168.1.103	192.168.1.103
機器No.25~28	192.168.1.103	192.168.1.103	192.168.1.103	192.168.1.103
機器No.29~32	192.168.1.103	192.168.1.103	192.168.1.103	192.168.1.103

④各 IP カメラビューワの IP アドレスを設定する

③“機器有効設定数 1~”に登録する IP カメラビューワの台数(有効な機器 No.の範囲)を入力します。これにより RMC-3000 が無効な機器 No.を選択しようとすると“Err”(エラー)が表示されます。

④“送信先 IP アドレス設定”の各機器 No.(号機)に各 IP カメラビューワの IP アドレスをそれぞれ入力します。上図の例では有効な機器 No.1~8(1~8 号機)に IP アドレスを設定しています。

設定ボタン 有効/無効

チェック 有り = 有効 : 無し = 無効

⑤RMC-3000 の“設定”キーの有効/無効を設定する (誤操作を防止するため)

LED 輝度

10~100% 100 %

⑥RMC-3000 の各種 LED の輝度を設定する

⑤“設定ボタン 有効/無効”は、RMC-3000 の設定キーの有効/無効の機能です。IP カメラビューワの設定を禁止したいときは、チェックを外して無効にし、リモコンから設定変更ができないようにします。

⑥“LED 輝度”は、RMC-3000 の各キーの LED と、7 セグメント表示の輝度を 10~100%の範囲で設定します。(工場出荷時 65%)

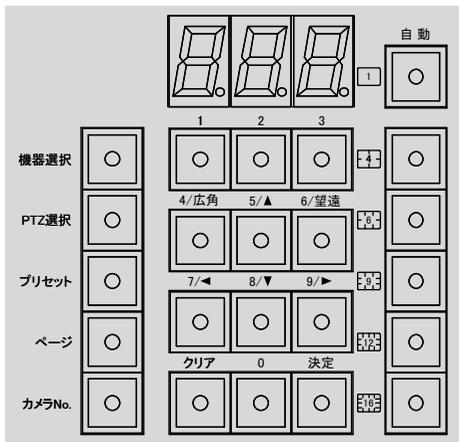
⑦“変更を保存する”をクリックして設定を送信します。

設定が成功すると“設定完了”のメッセージが表示されます。不適切な値が入力されていたり空欄があると“設定エラー”のメッセージが表示されますので、ブラウザの“戻る”で戻って設定をやり直してください。

操作方法

項目共通の説明

- **テンキー(0~9)**で7セグメントLEDに数値を入力するときは、右端の1ケタ目から入力され、順次左に送られます。
- **クリアキー**ですべての入力を取り消します。
- **決定キー**で入力内容が送信されます。



■機器選択(最初に設定してください)

RMC-3000 が制御する対象の IP カメラビューワの機器 No.(号機)を指定して接続します。



機器選択キーを1回押すとテンキーのLEDが点灯します。
 テンキーで機器 No.(001~032)を7セグメントLEDに入力します。
 クリアキーで入力のやり直しができます。
 決定キーで機器 No.を決定して接続を開始します。

IP カメラビューワとの接続待ち中は7セグメントLEDが点滅します。
 接続が完了すると点灯に変わりすぐに消灯します。
 機器 No.が無効のときは“Err”が表示されます。

すでに特定の機器 No.に接続されているときにこのキーを押すと機器 No.が表示されますので、接続機器 No.を確認することもできます。

■分割画面時の青枠の選択

PTZ 制御等をするカメラを分割画面から青枠で選択します。



- **移動キー/ジョイスティック**で位置を選択する
 分割画面を表示しているときに、PTZ 選択キーを押したままにすると、◀,▶,▲,▼キーのLEDが点灯します。画面に表示される青枠を◀,▶,▲,▼キーで移動させます。
 PTZ 選択キーを押したままジョイスティックの◀,▶,▲,▼方向への操作で青枠を移動させることもできます。
 決定キーを押すごとに分割画面と青枠の単画面を切換えることができます。

●テンキーでチャンネルを選択する

分割画面を表示しているときに、PTZ 選択キーを1回押してクリアキーを押すとテンキーのLEDが点灯します。
 テンキーでチャンネルを7セグメントLEDに入力して、決定キーを押すとその位置に青枠が表示されます。
 決定キーを押すごとに分割画面と青枠の単画面を切換えることができます。

1	2
3	4

1	2
3	4
5	6

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16

分割画面のチャンネル位置の例

- 注意**
- チャンネルはカメラ No.ではありません。
 - チャンネルが正しくない場合は動作しません。(例：4分割時に005以上を入力したときなど)

操作方法

項目共通の説明

■PTZ 制御および■カメラ制御は、PTZ 選択中のカメラに対して有効になります。

PTZ 選択中のカメラとは次のとおりです。

- 単画面固定表示中のカメラ

- 最後に制御したカメラ

- 分割画面時は青枠選択中のカメラ

6 ページ ■分割画面時の青枠の選択 参照

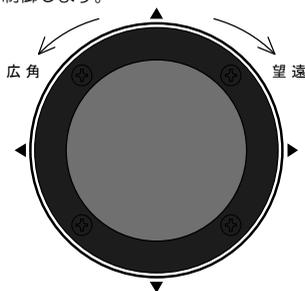
■PTZ 制御

IP カメラビューフを経由してカメラを PTZ 制御することができます。

※PTZ 制御の反応速度は、IP カメラビューフのメニューの各カメラ設定の項目 “PTZ 初速/加速度” で調整できます。

●ジョイスティック

PTZ 選択中のカメラのパン、チルト、ズームをジョイスティックで制御します。



◀、▶方向に倒すとパンの動作をします。

▲、▼方向に倒すとチルトの動作をします。

広角、望遠の方向に回転させるとズームの動作をします。

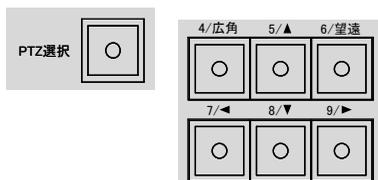
●PTZ キー

PTZ 制御したいカメラが単画面表示中は PTZ 選択キーを 1 回押します。

分割画面表示中は PTZ 制御したいカメラに青枠を合わせます。

(6 ページ ■分割画面時の青枠の選択 参照)

移動(◀、▶、▲、▼)、広角、望遠キーでパン、チルト、ズームの制御をします。

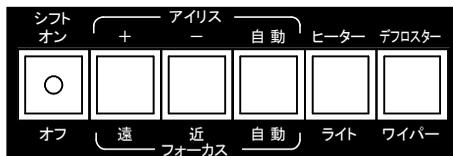


■カメラ制御(フォーカス、ライト、ワイパー、他)

IP カメラビューフを経由してカメラを制御することができます。

※反応速度は、IP カメラビューフのメニューの各カメラ設定の項目 “PTZ 初速/加速度” で調整できます。

注意 ●カメラの持つ機能によりしますので、使用できないキーもあります。



シフトオフ(LED 消灯)

●フォーカス

PTZ 選択中のカメラのフォーカスを制御します。

遠キーでピントを遠くに合わせ、

近キーでピントを近くに合わせます。

キーを押し続けている間変化し、キーを離すと停止します。

自動キーでオートフォーカスします。

●ライト、ワイパー

PTZ 選択中のカメラのライト、ワイパーを押すごとにオン/オフします。

シフトオン(LED 点灯)

●アイリス

PTZ 選択中のカメラ映像の明るさを制御します。

+キーで映像が明るくなり、

-キーで暗くなります。

キーを押し続けている間変化し、キーを離すと停止します。

自動キーでオートアイリスします。

●ヒーター、デフロスター

PTZ 選択中のカメラのヒーター、デフロスターを押すごとにオン/オフします。

操作方法

■プリセット

PTZ 選択中の PTZ カメラをテンキーで No. 指定したプリセット位置に移動します。

※あらかじめ各カメラの設定でプリセット No. とカメラのプリセット位置を登録しておいてください。



●テンキーでプリセット No. を選択する

プリセットキーを 1 回押すとテンキーの LED が点灯します。テンキーでプリセット No. を 7 セグメント LED に入力して、決定キーを押します。

クリアキーで入力のやり直しができます。

●プリセット No. を順次切替える

プリセットキーを押したままにすると、▲、▼キーの LED が点灯します。▲、▼キーを押すごとに順次プリセット No. を選択することができます。

■ページ

接続中の IP カメラビューワに表示するページを選択するときを使用します。



●テンキーでページを選択する

ページキーを 1 回押すとテンキーの LED が点灯します。テンキーでページ No. を 7 セグメント LED に入力して、決定キーを押すと、そのページの表示に切替ります。

クリアキーで入力のやり直しができます。

●ページを順次切替える

ページキーを押したままにすると、▲、▼キーの LED が点灯します。▲、▼キーを押すごとに順次ページを切替えます。

単画面の場合は同じチャンネル表示のままページを切替え、分割画面の場合は同じ分割画面のままページを切替えます。

注意 ●ページの数値の範囲は、制御対象の IP カメラビューワにより異なります。

■カメラ No.

接続中の IP カメラビューワに登録されたカメラ No. を直接選択してカメラ映像を単画面表示させるときに使用します。



●テンキーでカメラ No. を選択する

カメラ No. キーを 1 回押すとテンキーの LED が点灯します。テンキーでカメラ No. を 7 セグメント LED に入力して、決定キーを押すと、選択されたカメラが単画面表示します。

クリアキーで入力のやり直しができます。

注意 ●カメラ No. の数値の範囲は、制御対象の IP カメラビューワにより異なります。

操作方法

■画面表示の切換え

接続中のIPカメラビューワの表示を切換えます。

●自動切換え

自動キーを押すと自動切換え表示します。

注意 ●テンキーの入力中はこの操作はできません。



●単画面の切換え

テンキーでチャンネルを入力して
[1]キーを押すとチャンネルの単画面固定表示に切換えます。
選択されているページ内のチャンネルが切換ります。
(8ページ ■ページ 参照)

注意 ●PTZ 選択時は自動切換え動作をします。



●分割画面の切換え

分割画面の固定表示に切換えます。
選択されているページ内の分割画面が切換ります。
(8ページ ■ページ 参照)

単体操作

テンキー入力中ではないときに、同じ分割画面キーを押すごとに分割A→B→C→D→A→…が切換ります。

テンキーと組み合わせ操作

分割 A,B,C,D を指定して切換えることもできます。

テンキー 1,2,3,4 が分割 A,B,C,D に対応しています。

PTZ 選択時ではないときに、テンキーでA,B,C,Dを指定してから分割画面キーを押して切換えます。

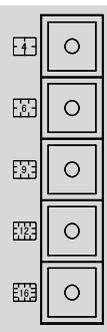
例：分割画面 4C を表示

テンキー3を押して7セグメントLEDに“003”を表示させて [4] キーを押す。

例：分割画面 9B を表示

テンキー2を押して7セグメントLEDに“002”を表示させて [9] を押す。

注意 ●制御するIPカメラビューワによっては使用しないキーがあります。



■メニューの操作

接続中のIPカメラビューワのメニューを操作します。
※通信の設定で“設定ボタン 有効/無効”を“無効”に設定すると設定キーは無効になり、ユーザーが誤って設定を変えてしまうことを防止することができます。

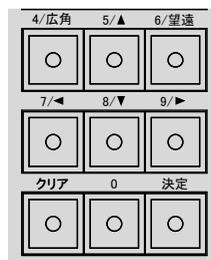
●メニュー表示/終了

設定キーを押すと、メニューが表示されます。
メニューを表示中に押すと前のメニューに戻り、メインメニューで押すと設定を保存してメニューを終了します。



●項目の選択、クリア、決定

メニュー表示中、◀、▶、▲、▼キーで、選択項目の移動および設定値を変更します。
クリアキーまたは設定キーで、前のメニューに戻り、メインメニューで押すと設定を保存してメニューを終了します。
決定キーで選択項目や設定値を決定します。

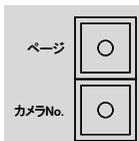


ファームウェアのアップデート方法

最新ファームウェアのバージョン確認,入手についてはアルテックスまでお問合せください。

<https://www.n-artics.co.jp/contact/>

- ①ページキーとカメラNo.キーを同時に押しながら電源をONにします。



- ②7セグメントLEDに“UPd”と表示されます。

- ③アップデート ファイルが入っているUSBメモリを背面のUSBコネクターに挿入します。



- ④約10秒後に7セグメントLEDに“End”と表示されてアップデートが正常に終了し、RMC-3000は自動的に再起動します。

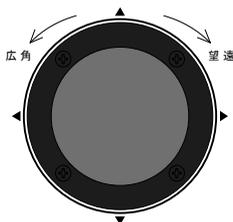
注意

- アップデート ファイルのファイル名は“RMC-3000_UPDATE.bin”とし、USBメモリのルートディレクトリに保存してください。
- アップデートに失敗した場合は7セグメントLEDに“E1”と表示されます。ファイル名,保存場所等を確認し、手順①からやり直してください。
- USBメモリのファイルシステムはFAT32をご確認ください。

ジョイスティックのキャリブレーション

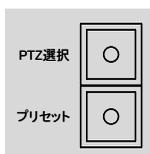
ジョイスティックは、工場出荷時に適正に調整されています。

ご使用中に調整のズレ等を感じられるときにはキャリブレーションをおこなってください。



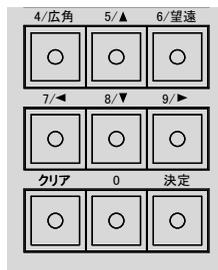
■キャリブレーション手順

- ①PTZ選択キーとプリセットキーを同時に押しながら電源をONにします。



ジョイスティックのキャリブレーション

- ②クリアキーと決定キーが点滅します。
※クリアキーを押すと途中でキャリブレーションが中止します。



- ③ニュートラルの位置を設定します。
7セグメントLEDは“CAL”が表示されます。ジョイスティックに触れずに点滅している決定キーを押します。
- ④パンの左方向の最大値を設定します。
7セグメントLEDは“CA1”が表示されます。ジョイスティックを左端まで倒した状態で点滅している“7/◀”キーを押します。
- ⑤パンの右方向の最大値を設定します。
7セグメントLEDは“CA2”が表示されます。ジョイスティックを右端まで倒した状態で点滅している“9/▶”キーを押します。
- ⑥チルトの上方向の最大値を設定します。
7セグメントLEDは“CA3”が表示されます。ジョイスティックを上端まで倒した状態で点滅している“5/▲”キーを押します。
- ⑦チルトの下方向の最大値を設定します。
7セグメントLEDは“CA4”が表示されます。ジョイスティックを下端まで倒した状態で点滅している“8/▼”キーを押します。
- ⑧ズームの広角の最大値を設定します。
7セグメントLEDは“CA5”が表示されます。ジョイスティックを左端まで回した状態で点滅している“4/広角”キーを押します。
- ⑨ズームの望遠の最大値を設定します。
7セグメントLEDは“CA6”が表示されます。ジョイスティックを右端まで回した状態で点滅している“6/望遠”キーを押します。

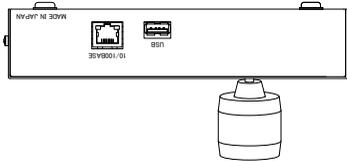
7セグメントLEDは“End”が表示されてキャリブレーションが終了し、RMC-3000は自動的に再起動します。

製品仕様

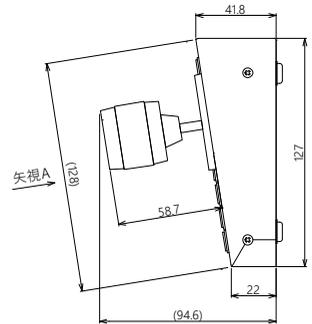
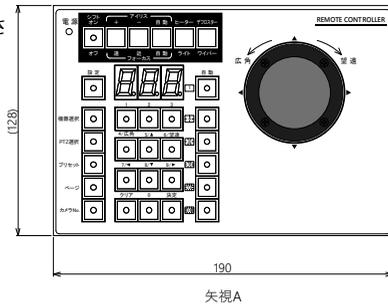
- 制御対象機器 IP カメラビューワ ICV-400 / ICV-400-S1 / ICV-901 / ICV-1600
合計 32 台まで登録可
- インターフェイス RJ-45 1 系統 PoE 対応 (Ethernet 10/100BASE)
USB 1 系統 ファームウェアのアップデート専用
- キー機能 機器選択、画面表示切換え、カメラ選択、プリセット選択、フォーカス/アイリス制御、他
- ジョイスティック機能 パン、チルト、ズーム、PTZ 選択
- デジタル表示 7 セグメント LED3 桁
- 電源電圧 PoE (DC36V-57V) 約 2.5W
- 外形寸法 190(W)×127(D)×41.8(H) ジョイスティック含む高さ約 95(H) (他の突起部は除く)
- 質量 約 0,8kg

●外観図

※仕様および外観は、改良その他の理由により、予告なく変更する場合がございます。



※本機は日本国内のみの使用に基づいて設計・製造されています。



修理を依頼されるときは…

- 本機が正常に動作しないときは「システム例」をもう一度ご覧いただき、環境および動作をご確認ください。それでもなお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 修理をお申し付けいただくときは、品名と症状を詳細にお知らせください。
品名: リモート コントローラー RMC-3000

品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、ご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より1年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

- ①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
- ②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- ③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
- ④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか、公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
- ⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合。
- ⑥付属品などの消耗品による交換。

おことわり

本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故、および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

保証書

品名：RMC-3000	本体裏シールの SER.No. (製造番号) をご記入ください No .		
お客様名： ご住所 〒 TEL:	様	取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間	お買い上げ日	年 月 日より	1年間

Artics

株式会社 アルテックス

住 所 神奈川県相模原市南区麻溝台 8-22-1

営業部ダイヤルイン 042(742)2110

F A X 042(742)3631

E - M A I L info@n-artics.co.jp

U R L https://www.n-artics.co.jp

